

くすのき小学校 新型コロナウイルス感染症にかかる具体的対応について

【まん延防止重点措置を受けて】

- ・発熱・風邪症状・体調の不安・登校への不安がある場合 . . . 学校と相談（連絡）の上、出席停止
- ・ご家族に同様の症状がある場合も登校を控え、学校へ連絡
- ・ご家族に濃厚接触者及び、陽性の判定を受けた方がおられる場合、学校へ連絡
- ・登校後に体調不良（せきや微熱など）には、早めに早退の判断を行い、家庭に連絡。

	内容
全学級の共通指導	<p>【新型コロナウイルス感染症についての理解と新しい生活様式へ】</p> <p>目標：正しい知識を身に付け、新しい生活様式の意義を意識しながら生活を送れるようにする。</p> <p><u>手洗い・咳エチケット及び免疫力の向上と基本的な感染症対策を重視し、全校で十分配慮しながら取り組む。</u></p> <p>《手洗い・うがい》</p> <p>○石鹸をつけて30秒 すみずみまで丁寧に ○ガラガラうがいをする。</p> <p>○洗った後は必ず手拭き用タオルで水をふきとる</p> <p>動画で手洗いの指導 休み時間ごとに手洗いの歌『wash your hands♪』放送</p> <p>※アルコール消毒を手洗いの後に行う。しっかりと水気を拭きとらないと効果が出ないので、しっかりタオルで拭く。</p> <p>《咳エチケット》</p> <p>○マスクの着用 ○ティッシュやハンカチで口・鼻を覆う ○袖で口・鼻を覆う</p> <p>《間隔をあける》</p> <p>○席をつけることはせず、一人一人の机の間隔をあける。</p> <p>○会話をする時は可能な限り真正面を避ける。<u>授業では原則マスク着用・場合により飛沫防止パーテーションの使用</u></p>

【手洗いの取組】

- ・動画で手洗いの指導 洗いの習慣を徹底する。
- ・朝の登校・休み時間ごとに手洗いソング（『wash your hands ♪』）を放送

【咳エチケットの取組】

- ・授業時間においてもマスクを着用・教師もマスクを着用して授業を行う
- ・教師の表情等が必要な低学年などは、フェイスシールド着用予定。
- ・体育時には距離に気を付けてマスクをはずす（別覧参照）

【間隔をあける取組（密接を避ける）】

- ・児童の席の間隔を前後左右可能な限り広くする。
- ・各学級、食事前の手洗いうがいを時差で行う。
- ・水筒は机の横にかけ、自席で水分補給
- ・（班の机の体形など）机を向かい合わせにしたりする活動はしない。

【換気取組（密閉を避ける）】

- ・2方向の窓を常に開けるようにする。（空気の通り道を常につくっておく）
- ・寒さ対策のためエアコンを使用するが換気用の窓開けはする。
- ・各クラスに加湿器を設置し、乾燥を防ぐ。

【集会の取組（密集を避ける）】

- ・特別教室での授業 学級単位で行う。
- ・学年集会 体育館等に学年全員や全校児童が集まることは行わない。
- ・全校集会
録画したものを放送したり、教室のICT環境（テレビ）を使って生放送する。

【配膳の準備】

- ・給食はワゴンで教室前まで運搬、教師及び給食当番が給食台に置く
- ・片付けもすべてワゴンにのせて返却し、給食室で徹底洗浄

【給食当番の活動】

- ・当番は手洗い後アルコール消毒
- ・配膳に係る児童以外は、飛沫防止パーテーションとマスク着用の上、自席で待機
- ・(低学年については、担任外の教師も配膳補助に入る)
- ・学校のエプロンを着用。個人用のエプロンも使用可

【配膳台】

- ・水拭きの後アルコール消毒（使用前後）
- ・台拭きは学校で毎日洗濯する。毎日清潔な台拭きを各教室に配布

【配膳方法】

- ※配膳に係る人数を減らすという観点から、メニューを工夫し、給食の品数を減らしている。
- ※パンは個包装とする。
- ・食器等に触れる人数を極力減らすため、配膳盆に乗せ、一人一人の席まで行き、自分で取るようにする。
- ・量の調節やおかわりは教師が入れる。

【配膳中】

- ・机をつけずに飛沫防止パーテーションを設置し、前を向いて静かに待つ（食べる）
- ・手洗い時以外は立ち歩かない。手洗いは各教室から班ごと等少数でずらして行く。
- ・配膳中、当番以外の児童もマスクを着用
- ・おはしの貸し出しはするが、他の児童に触れないようにする。

<p>清掃時間について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの清掃は無し（教師が放課後に実施する。）密集・密接を避けるため ・<u>清掃活動は、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～に準じ、清掃・消毒が大切であり、健康的な生活を送るため実施する。</u> ・<u>マスク着用、会話の禁止、できる限り距離をとり、密の状態が続かないようばらけて清掃活動をする。</u> ・<u>消毒活動について、感染者が発生した場合でなければ基本的に不要であるため、過度な消毒活動は実施しない。</u>
-----------------	---

<p>登校班</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>全登校班 8：00出発（7：55集合）・・・登校班により、出発時間の調節は可</u> ※学校到着の時間を少しでもずらし、昇降口・教室に入る前の手洗いの混雑を減らす ・登校の際は、適度に距離をあけて歩く。 ・登校後は、検温チェックや連絡帳書き等あるので、朝の外遊びはしない。 ・暑い時期の雨天時の登校のマスク着用について、マスク内が蒸れて息がしにくいこと、傘をさすことで十分に距離がとれることから、マスクの着用は任意にする。 ※校内に入ったら必ず着用する。
<p>登校後</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教室で手洗いをし、担任に検温チェック表を提出してから教室に入る ・検温チェック表を忘れたり、37.0℃を越える場合は、保健室（職員室）で再検温（毎日の検温で、平熱を把握しておく） ・始業後、健康観察にて再度チェック

授業について	<p>【家庭科】調理実習は実施しない 裁縫は可</p> <p>【音楽】合唱・リコーダー・鍵盤ハーモニカは実施しない 打楽器、カスタネットなどのリズム打ちは可</p> <p>【生活科】校外へ出での課外活動はしない 校内探検は間隔に配慮</p> <p>【外国語】体の接触があり得る活動はしない</p> <p>【理科】実験にかかわって、顔が近づくものに関しては行わず、模範実験や動画等で行う。顕微鏡など粘膜の触れるものはしない。</p> <p>【授業全般に関わって】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則マスクを着用、距離を広くし、聞こえる程度の声です。 <p>【特別教室において】</p> <p>パソコンルームなど、共有のパソコンは使用可とするが、使用前必ず手洗いをする。 (パソコンは消毒できないため)</p> <p>【おたよりや学習プリント・ノートの回収と返却について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習や生活において、ご家庭や児童に配布するプリント類は非常に多いので、 <u>手洗いをしっかりとした後に各クラス配り係などの担当の児童に配ってもらう。</u> <u>集める前も同様に、手洗いをしっかりとした後に児童に提出してもらう。</u>
体育について	<p><u>《実施不可》…感染のリスクが高い学習活動 ・児童生徒が密集する運動・近距離で組み合ったり接触したりする運動</u></p> <p><u>《実施可》…ペアや少人数で、互いの距離を2m以上確保しながらできる運動</u> <u>ただし、活動時間は一定の割合で、呼気が激しくなる運動は避ける。</u></p> <p>【運動場で可能な種目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操、体づくり運動、陸上運動（ハードル走や幅跳びなど）おにごっこ ・サッカー（試合形式×）リレー（バトンパス×）、縄跳び <p>【体育館で可能な種目】…およそ50人まで 必ず換気をしながら使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操・体づくり運動、ダンス、バスケットボール・ポートボール（<u>個人でできるボール操作○試合形式×</u>） <u>—器械運動（マット—跳び箱—鉄棒等）は、個人でできる運動に準ずるため、実施可能。但し、手洗い—マスクの着用</u> ・サーキットトレーニング

【プール】(中止)

【新体カテスト】中止

☆スポーツ庁より

○体ほぐし運動(遊び)

- ・体の動きをつくる・動きを高める・バランスをとる・体の柔らかさを高める・体を移動する
- ・用具を操作する・巧みな動きを高める・動きを継続する・

○陸上運動

- ・間隔を取って行えば、走る・跳ぶ運動は可

○ボール運動

- ・間隔を取って行えば、個人に準ずるドリブル、シュート、サーブなどボール操作については可

○その他

- ・ビブスは着用しない。赤白帽の貸し出しは熱中症対策として行う。
- ~~・鉄棒、マット、跳び箱、遊具など共有するものは使用しない。~~
- ・体操服の貸し出しは行わない。
- ・体操や集合の隊形では2 m以上の間隔をあける
- ・幅跳びなど、待ち時間が生じる種目は、待機線を引いて接触を防止する。
- ・体の長時間接触を伴う遊びや体操はしない(じゃんけん列車や2人1組のストレッチなど)
- ・大きな声での応援は避ける
- ・マスクに関して、息苦しさや暑さなど感じた場合ははずしても構わない。
- ・授業後の手洗いを徹底する。

【マスクを外すタイミングと保管について】

- ・体育時は、呼吸のしにくさや熱中症のリスクがあるため、マスクの着用は強いない。
マスクをはずした場合、口を覆う部分を内側にして半分にたたみ、マスク保管クリアフォルダに入れて保管する。
体育の授業の途中でマスクをはずす場合は、教師から臨時のマスク保管袋を受け取り、そこに入れて各自で保管する。

☆スポーツ庁より

マスクは呼吸のしにくさや熱中症のリスクが指摘されているため、着用は必要ではないが、感染リスクを避ける対策を講じること

- ・ 2 m以上の距離を確保、同じ方向に動く場合は、さらに長い距離を確保
- ・ 児童がマスク着用を希望する際は、否定はしない
- ・ 可能な限り屋外で
- ・ 体調がすぐれない場合は、運動を見合わせる。
- ・ 教師は、原則として体育の授業中もマスクを着用すること。
- ・ 水泳も中止
- ・ 用具は共有しない方が望ましい

※小中連携加配による体育の授業は実施する。(6年生)

【教室】

- ・ マスクをつけて、距離を広くして、聞こえる程度の声で話をする。
- ・ 学級文庫等、共有の本を読んだ後は、手洗いをする。共有の物を使用した時も同様。
- ・ 水分補給は自席で行う。

【外遊び（中間、昼休み）】

※子どもたちの精神衛生上面への配慮と、教室の密を分散させるため

- ・ 遊具の使用は可、ただし、手洗いを徹底する。
- ・ おにごっこは可とする。体の接触が考えられるクラス遊びなどは、教師が付きそう。
- ・ 試合形式のサッカー遊びはしない。
- ・ 必ず手洗いをしてから教室へ戻る。

休み時間について

<p>図書室の利用について</p>	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書室に入る時は、必ずマスク着用する。 ・図書室に入る前は、手洗いをする。(タオルを持ってくる。) ・アルコール消毒をする。(できる児童のみ) ・本を読んだ後は、手洗いをする。 <p>【司書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決められた時間に、消毒液で図書室の戸と机を拭き換気を徹底する。 <p>【図書室の利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーションが終わってから始める。授業での図書館利用は、貸し出しのみとする。 ・椅子は撤去し、図書室での読書はしない。 ・借りる時は、立って本を見る。 ・本の返却は、図書室前の返却ブックトラックに入れる。
<p>通級指導教室の利用について</p>	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクの着用で来室する。マスク保管クリアフォルダを持参する。 ・マスクを外したら、クリアフォルダに入れて保管する。 ・入室前に手洗いとアルコール消毒をする。 ・学習室では、透明の衝立をはさんで対面する。 ・退室前に手洗いとアルコール消毒をする。 <p>【担当】</p> <p>消毒液で戸や机、透明の衝立を拭き、換気をする。</p>
<p>校内行事について</p>	<p>【行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他のお知らせファイルを参照 <p>【クラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>行わない(京都府まん延防止等重点措置に実施予定)</u> <p>【検診関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>実施</u>

校外活動について	<u>京都府まん延防止等重点措置が解除されるまで実施しない。</u>
外部講	<ul style="list-style-type: none">・ 3密にならない状況で実施する。
その他	<ul style="list-style-type: none">・ ものの貸し借りは極力行わない・ 何かを触った後の手洗いに励行